

2021年3月22日

SOMPOホールディングス株式会社

令和2年度「なでしこ銘柄」に選定

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、経済産業省および東京証券取引所が共同企画で実施する令和2年度「なでしこ銘柄」に選定されました。

1. 「なでしこ銘柄」の概要

なでしこ銘柄は、「女性活躍推進」に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取組みを加速化していくことを狙いとしています。

平成24年度に開始し、今年度は経営成果を生み出すためにより質の高い女性活躍推進の取組みが実施されているかを女性活躍度調査から評価して選定しており、SOMPOホールディングスは4年連続の選定となります。



2. 女性活躍度調査の回答対象

SOMPOホールディングス株式会社
損害保険ジャパン株式会社

3. 評価された取組みのポイント

以下の点が評価されました。

- ・女性育成プログラムを通じて、女性の取締役執行役員1名、執行役員1名、部店長9名が誕生している。
- ・在宅勤務制度の柔軟性を高め、利用回数や対象者範囲を拡大するとともに、終日ではなく一部テレワークも可とし、フレキシブルな勤務体系を構築している。経営層自らが多様な働き方を実践するほか、育児・介護時短勤務者のテレワーク利用の支援策も実施している。
- ・全社員を対象にダイバーシティ&インクルージョン（以下、「D&I」）の理解を一層促進するために、職場勉強会やミーティング等に活用できる『「人材育成の教科書」～D&I編～』を作成し、展開している。
- ・多様なロールモデル（女性取締役、女性リーダー）と対話ができる座談会を実施し、キャリア形成を支援している。

4. 今後の取組みについて

SOMPOグループでは、D&I を成長に欠かせない重要な経営戦略と位置づけ、「Diversity for Growth」というスローガンのもと、女性活躍推進をはじめ、多様な人材がそれぞれの能力を発揮し、企業として持続的に成長を続けていけるよう、引き続き D&I 推進に積極的に取り組んでいきます。また、D&I 推進は働き方改革と連動する重要な要素でもあり、D&I 推進と働き方改革推進の相乗効果により変革を押し進めていきます。

損害保険ジャパンでは、損保ジャパン大学（企業内大学）にて D&I 学部を開設しました。オンライン講座による管理職への理解促進、女性社員の意識向上やキャリア形成にむけた機会等の提供を拡充しています。引き続き、「安心・安全・健康のテーマパーク」実現のため、当社グループを新しい人材集団に変革するための育成機会創出に積極的に取り組んでいきます。

<参考>

損害保険ジャパン株式会社のダイバーシティ推進の取組みをまとめた電子ブックを公式サイトへ公開しています。

「Diversity for Growth ～損保ジャパンのダイバーシティ推進の取組み～」

https://www.sompo-japan.co.jp/company/diversity_dev/diversity/

以上